



ほっとちゃん

地域福祉のための情報誌

社協だより

幸せな社会

目次

- ② 除雪サービスのご案内
- ③ えべつ雪の処理情報
- ④ 高校生にオンライン講座
「おうちで学ぶ認知症」開催しました
- ⑤ **ご案内** 市民後見人養成講座事前説明会
成年後見制度講演会
- ⑥⑦ 歳末見舞金品申請のご案内、社協職員募集
- ⑧ ボランティア掲示板



Art by クスノキ

©Crypton Future Media,INC. www.piapro.net piapro

～ 支えあうココロ、未来へ。～

赤い羽根共同募金運動がはじまりました

少子高齢化などが進む中であって、地域では福祉に関わる様々な課題（一人暮らしのお年寄りの孤立、若者のひきこもりなど）が顕在化していますが、こうした課題解決にむけ、地域住民によるボランティア活動が盛んに行われています。また、自然災害の発生時などにおいても、ボランティアは大きな力を発揮し、住民同士の支え合いの活動は、私たちの生活にかけがえのないものとなっています。

「赤い羽根共同募金」は、こうした地域での福祉活動を行うボランティアを応援する、「じぶんの町を良くするしくみ」です。

本年は新型コロナウイルス禍のもとでの運動となりますが、赤い羽根共同募金活動の趣旨をご理解いただき、皆様のあたたかいご協力をお願いいたします。

赤い羽根ピンバッジ募金実施中！ 1個 500円



Art by 白雪とわ ©CFM piapro



QRコードを読み取って社協ホームページへ

発行 社会福祉法人 **江別市社会福祉協議会**

江別市錦町14番地87 江別市総合社会福祉センター内

☎ 011-385-1234 Fax 011-385-1236

ホームページ <http://www.ebetsu-shyakyo.jp>

メール Social-Welfare@ebetsu-shyakyo.jp


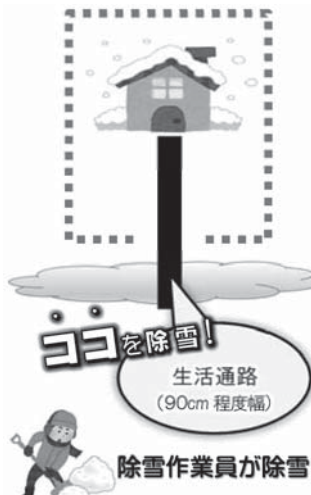
社協だより「幸せな社会」は、1月・4月・7月・10月に発行しています。

2020

10月

No. 199

下記サービスの申込み・問合せは、江別市社会福祉協議会（地域福祉係） ☎ 385-1234へ。
サービスの詳細は、ホームページ（トップ ⇒ 福祉サービス・地域活動）をご覧ください。

福祉除雪サービス	区分	除雪派遣サービス							
 <p>○公道(車道)除雪後の置雪を除雪専用車が、横の空きスペースに置き換え(積上げ)。 ○除雪箇所は「玄関前」「車庫前」から選択(2間口まで)。 ○除雪作業時間は午前中(時間指定不可)。 ○サービス期間は11月～3月。 ○除雪作業は江別環境整備事業協同組合(作業委託先)の加盟業者が実施。 ○排雪(雪の運び出し)は置き換えが困難な場合(業者判断)のみ実施。 ○農村地域・国道及び道道沿いは対象外。</p>	<p>概要</p>	 <p>○除雪作業員が、原則、公道除雪が入った日の午前中に玄関から道路までの通路を除雪。(除雪箇所指定不可) ○作業時間は午前中(時間指定不可)。 ○サービス期間は12月～3月。 ○除雪作業は江別市シルバー人材センター、障がい者福祉施設、社協に登録している除雪作業員などが実施(除雪作業員の選定は社協が行う)。 ○農村地域対象外。除雪作業員が確保できないときは利用できない場合あり。</p>							
<p>利用料金の自己負担額 1シーズンの利用料金(1間口の場合)</p> <table border="1" data-bbox="76 806 726 913"> <tr> <td rowspan="3">市・道民税</td> <td>非課税世帯</td> <td>15,770円</td> </tr> <tr> <td>均等割のみ課税世帯</td> <td>21,630円</td> </tr> <tr> <td>均等割・所得割とも課税世帯</td> <td>27,510円</td> </tr> </table> <p>※1間口3mを基準とした基本料金41,800円から市助成金(市・道民税課税状況により変動)を差し引いた上記金額が利用料金の自己負担額。(中途申込・解約の場合は、別に定める)</p> <p>間口追加 上記自己負担額に15,000円追加で1間口分追加可。</p> <p>支払方法 サービス利用決定後に利用料金の徴収を開始。(利用料金・支払先を記載した通知書を郵送します)</p>	市・道民税	非課税世帯	15,770円	均等割のみ課税世帯	21,630円	均等割・所得割とも課税世帯	27,510円	<p>利用料金</p>	<p>利用料金の自己負担額</p> <p>1回あたり 600円</p> <p>※1回当たりの除雪派遣サービス基本料金1,346円から社協助成金746円を差し引きした600円が利用料金の自己負担額。 1シーズン20回まで利用可。</p> <p>支払方法 利用回数に応じて、原則毎月末まで翌月に利用料金を徴収。</p> <div data-bbox="1197 784 1548 1164" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>除雪作業員募集!</p> <p>社協では除雪派遣サービスの除雪作業員を募集しています。作業報酬は1回あたり1,346円。詳細は社協へ。</p> </div>
市・道民税		非課税世帯	15,770円						
		均等割のみ課税世帯	21,630円						
	均等割・所得割とも課税世帯	27,510円							
<p>次の 所得・世帯 いずれも該当する世帯が対象。</p> <p>所得 生計中心者の所得税または市・道民税が非課税</p> <p>世帯 ①から⑥に該当する人のみで構成されている世帯</p> <ul style="list-style-type: none"> ①満70歳以上(S26. 3. 31以前生まれ) ※夫婦世帯はどちらか一方で可 ②要介護の方(1～5) ③身体障がい者(1級～3級) ④精神障がい者(1級・2級) ⑤知的障がい者(A判定・B判定) ⑥18歳以下 	<p>対象世帯</p>	<p>次の 所得・世帯 いずれも該当する世帯が対象。</p> <p>所得 生計中心者の市・道民税が非課税</p> <p>世帯 ①から⑥に該当する人のみで構成されている世帯</p> <ul style="list-style-type: none"> ①満70歳以上(S26. 3. 31以前生まれ) ※夫婦世帯はどちらか一方で可 ②要介護の方(1～5) ③身体障がい者(1級～3級) ④精神障がい者(1級・2級) ⑤知的障がい者(A判定・B判定) ⑥18歳以下 							
<p>前年度利用世帯へは、直接申込書類を郵送しています。新規申込は社協に電話(申込書類郵送します)、または窓口へ。申込書提出期日は10月31日(土)まで社協へ。</p>	<p>申込</p>	<p>前年度利用世帯へは、直接申込書類を郵送しています。新規申込は社協に電話(申込書類郵送します)、または窓口へ。申込書提出期日は10月14日(水)まで社協へ。</p>							

江別の皆様とともに 地域の発展に貢献します

EPA 江別印刷業協同組合

事務局 〒069-0801 江別市中央町29番地の33 (有)アスカ印刷 内
TEL・FAX (011) 389-6730

組員	(有)アスカ印刷	(有)ア・ノ研究社	笹岡印刷(株)
	(有)徳田印刷	(有)トラスティプリント	(株)のっほろ印刷
	藤塗装工業(株)	(有)山田印章印刷	(有)くらしの新聞社 賛助会員

損害保険・生命保険代理業

地域に密着した保険専門店
Employee Satisfaction

保険サービス・ジャパンエージェンシー

保険の無料相談実施中

【営業時間】 平日9:00～18:00
定休日 土曜日・日曜日・祝日

商号: 有限会社イー・エス・オフィス
〒069-0824 江別市東野幌本町19番地の1 ☎ **0120-74-0433**

除雪サービス注意事項 ● 申込時には料金を徴収していません。 ● 江別市役所で世帯全員の課税状況を確認いたしますので申込書には調査に関する同意の捺印が必要です。 ● 長期入院・施設入所などの留守宅および対象外世帯と除雪作業箇所を共同で使用している場合(2世帯住宅など)は、上記要件を満たしても対象外となります。

えべつ 雪の処理情報

2020▶21年版

～当情報掲載内容について～

当情報は、市民の冬の困りごと“雪処理問題”を解消する一助として、雪処理を行う事業所を掲載しています。

作業内容・費用などの詳細は、直接事業所にご確認下さい。

当情報を提供するにあたり、次の内容をご承諾いただいた上で、閲覧者様自身のご判断と責任でご利用いただきますよう、お願いします。

<責任について>

- 掲載している作業内容などに関する記述は、事業所からの情報提供に基づき掲載しており、社協がこれを保証するものではありません。
- 掲載事業所との契約にかかわる事項は、すべて閲覧者様のご判断による責任となります。
- 社協は掲載事業所と閲覧者様間のトラブルによる連絡、通知、交渉等紛争の仲裁はいたしません。また、当情報利用の結果、閲覧者様に損害が発生した場合の責任は一切負いかねます。あらかじめご了承ください。

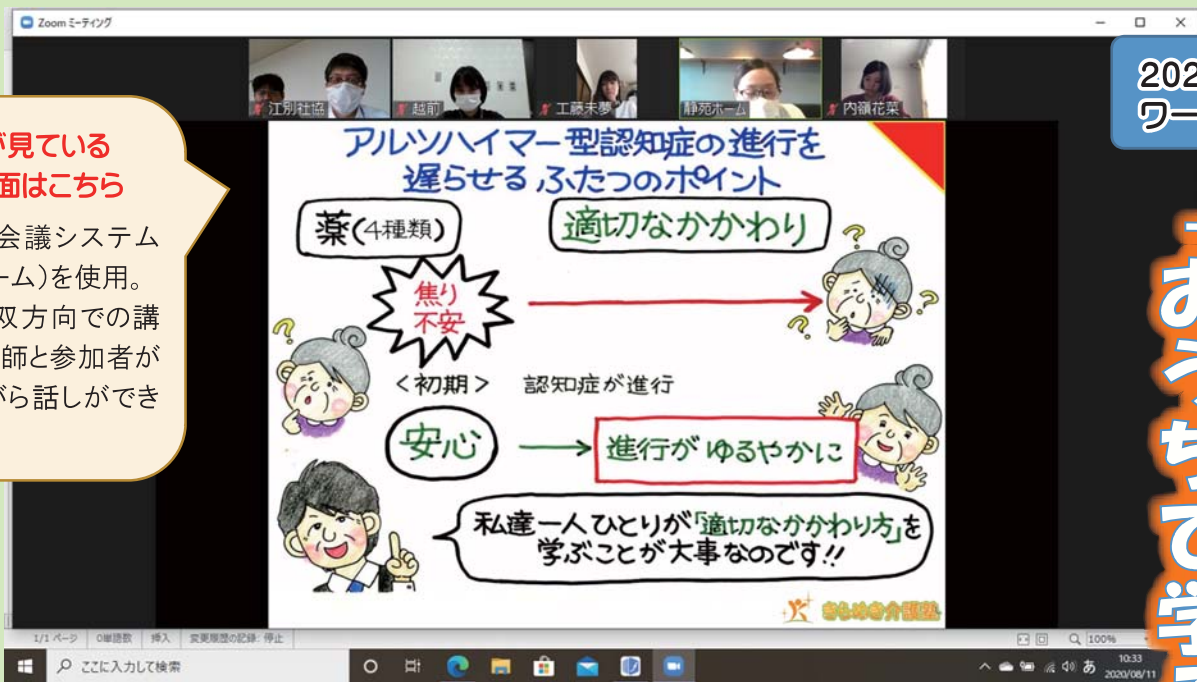
事業所名 / 所在地	お問合せ	作業地域				作業地域限定の範囲 (詳細は直接事業所に確認して下さい)	
		◎市内全域	○地域限定	◎	◎		
(有)赤石工業	豊幌 416-1	☎ 383-4441	○	○	◎	◎	通路・置雪除雪は豊幌地区限定
(有)鈴木建機	あけぼの町 26-4	☎ 382-4767				○	江別・野幌地区限定
想続の杜 セビアサービス	元町 11-5 アンビシヤスプラザ 2F	☎ 398-3881	◎		◎		
船木建設(株)	元江別本町 20-1	☎ 382-3353			◎	◎	
(株)石川舗道	見晴台 97-2	☎ 382-0991		○		○	置雪除雪は見晴台一部地域限定 排雪は見晴台・元江別・いずみ野限定
江別環境サービス協同組合	工栄町 8-5	☎ 389-3015				◎	
北海道リオン(株)	角山 213	☎ 385-3700			◎	◎	
(株)椿工業	角山 443-1	☎ 381-5511		○		○	置雪除雪・排雪は見晴台・元江別・新栄台・中央町・野幌寿町限定
北建工業(株)	上江別南町 43-3	☎ 383-4343		○		○	江別一部地域限定(あけぼの町、朝日町、東光町、上江別、ゆめみ野など)
若美建設(株)	上江別 335-1	☎ 384-7133			◎		
吉田水道土木(株)	上江別 457-7	☎ 383-0271		○		○	置雪除雪は概ね5～7丁目間限定、排雪は概ね3～10丁目間限定、詳細問合せ
(株)サイトウ塗装	一番町 24-1	☎ 382-5652	○	○	◎	○	通路・置雪除雪・排雪は江別一部地域限定(一番町、弥生町、元町、若草町)
(株)札幌庭園	高砂町 26-12	☎ 383-9321		○	◎	◎	置雪除雪は地域限定(要相談)
(株)エムエスタープラン	向ヶ丘 7-3	☎ 381-6861		○		○	野幌一部地域限定(直接問合せ)
北洋建設(株)	野幌寿町 16-3	☎ 382-3255			◎	◎	
清光建設(株)	野幌美幸町 31-8	☎ 383-8241		○	◎	◎	置雪除雪は野幌8丁目～大麻地区限定
(株)丸重工業	元野幌 940-14	☎ 382-4218		○		○	大麻地区限定
(株)戸田工務店	新栄台 1-12	☎ 376-0841				○	野幌・江別一部地域限定(新栄台を中心に野幌末広町～若草町)
(有)水工房	幸町 23-2	☎ 391-3535	◎		◎	◎	
(有)キタガワ	野幌松並町 5-16	☎ 385-2869	◎	◎	◎	◎	
(有)のっぽろ実業	東野幌 378-1	☎ 382-0636	○	○	◎	◎	通路・置雪除雪は江別・野幌一部地域限定(駅南側)
(有)アール・エス北海道	東野幌 475	☎ 382-0955		◎		◎	
(有)勇猛商事	東野幌 477	☎ 382-0955		○		○	野幌地区限定
谷江産業(株)	東野幌本町 3-10	☎ 382-3740		○		◎	置雪除雪は野幌・文京台地区限定
(株)アルファリフォーム	東野幌本町 19-22	☎ 391-2652	○		○	○	豊幌地区を除く
(株)戸草内重機建設	大麻元町 192-20	☎ 386-5923		○		○	置雪除雪は野幌一部地域限定 排雪は大麻・野幌一部地域限定
三橋工業(有)	大麻園町 28-2	☎ 387-0066	◎	○	◎	◎	置雪除雪は大麻地区限定
(有)藤山工業	大麻新町 10-8	☎ 387-0152		◎		◎	

雪の処理情報誌 「えべつ雪の処理情報誌 2020▶21 年版」を発行しました。この情報誌は10月中旬頃から自治会回覧や市役所をはじめとした市内公共施設に配置します。社協ホームページでもご覧になれます。

2020夏
ワークキャンプ

高校生にオンライン講座

「おうちで学ぶ認知症」開催しました



参加者が見ている画面はこちら

オンライン会議システムZoom(ズーム)を使用。オンライン双方向での講義のため講師と参加者が顔を見ながら話しができます。

社協では、これまで高校生を対象に、夏休み期間を活用して高齢者・障がい者施設の見学と業務を体験学習する「ワークキャンプ」を開催してきましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大を受け、施設での実施は困難と判断しました。しかし、福祉教育を止めることなく、「いま、出来ること」を関係機関とともに考えた結果、インターネットを活用したオンライン認知症講座を企画しました。

システム運営を町おこしなどでインターネットを活用した事業のノウハウを持つNPO法人みなと計画にサポートしていただき、初めてのオンライン講座の開催に至り、8月4日(火)に5名、11日(火)に2名の高校生がスマートフォンやパソコンで参加しました。

講座内容は、これまでもワークキャンプに協力いただいていた特別養護老人ホーム静苑ホームの職員が講師を務め、リモート紙芝居を使用して、「認知症の理解と関わり」の基本を楽しみながら学びました。同時双方向型の講義のため、リアルタイムで参加者の様子を確認しながら、その場で質疑応答することができ、理解を深めながらメニューを進めることができました。

高校生からは「今まで周りに認知症の人が居なかったため関わる機会がなかったが、周囲の方の関わりや薬で病気を遅らせる事がわかってよかった。今後そういった人たちの気持ちを理解できるようになりたい」「祖父母が70代で、認知症の比率が12人に1人と聞いて確率が高いんだと感じた。もし祖父母がそうなったときに今回の勉強を生かしたい」といった感想が話されていました。

令和2年度顕彰

地域福祉活動貢献者へ

表彰状・感謝状を贈呈しました

(被顕彰者氏名を掲載/敬称略/順不同)

江別市社会福祉協議会会長顕彰

【表彰】

田中英好、内海信雄、小原美樹子、新館末子、佐保寛志、佐保千賀子、石黒千誉子、渋谷野里子、上野憲枝、菅原芳子、岩本敬子、大泉美智子、奥瀬知子、吉田隆保、小川由美子、北口節子、北向栄子、長谷川裕子、室崎和佳子、若崎美佳

【感謝】

大槻茂勝、川田武、佐々木富美子、平山洋子、三村道憲

江別市共同募金委員会会長顕彰

【表彰】

江別市少年軟式野球連盟

【感謝】

石川芳敬、佐藤功、高梨幸輔、高梨芳子、田辺武氏、横山真、エナジー総合サービス(株)、豊栄自治会、江別北地区民生委員児童委員協議会、江別盲人養護老人ホーム恵明園、江別市立大麻西小学校、江別市立第一中学校

ご案内

市民後見人養成講座事前説明会

あなたも**市民後見人**になりませんか？

江別市では、認知症や知的障がい・精神障がいなどにより、判断能力の不十分な方を支援する地域の身近な存在として、市民が後見活動を担う「市民後見人」を養成しています。このたび、令和2年度市民後見人養成講座を開催するにあたり、事前説明会を開催します。**市民後見人養成講座の申込にあたっては、申込者本人がこの説明会に参加していることが要件**となっています。市民後見人養成講座受講をご検討されている方は必ずご参加ください。



講師
東京大学大学院教育学研究科 コミュニティ意思決定支援プロジェクト

特任専門員
あずま

東 啓二

開催日時 令和2年 **10月20日**  **14時～16時**
(受付13時30分～)

会場 江別市総合社会福祉センター 研修室 (錦町14番地87)

内容 **①地域を支える成年後見「市民後見のすすめ」**
②市民後見人養成講座のご案内

参加費 無料 定員 50名(市民後見人養成講座受講希望がある方優先、他は先着順)

申込 10月14日(水)までに参加申込書によりFAX、郵送、メールまたは直接お申し込みください。

参加申込書は社協ホームページ・窓口などで入手できます。

お願い 新型コロナウイルス感染予防対策のため、ご来場の際はマスクの着用をお願いいたします。

令和2年度

市民後見人
養成講座

内容 成年後見制度の理解、市民後見人の役割・意義 など
対象 講座全日程を受講し、市民後見人として活動できる江別市民
定員 30名 受講料 無料
日時 【講義】全6日間、時間は概ね9時～16時20分
11月17日(火)、20日(金)、24日(火)、27日(金)、
12月1日(火)、22日(火)
【地域実習・家庭裁判所見学】各1日、12月実施予定

ご案内

成年後見制度講演会

落語で学ぼう！成年後見制度

開催日時 令和2年 **11月8日**  **13時30分～**
15時40分
(受付12時45分～)

会場 江別市民会館 小ホール (高砂町6)

講師 行政書士・社会人落語家

いくしま きよみ てんじんてい
生島 清身 (天神亭 きよ美)

参加費 無料 定員 100名(先着順)

申込 10月21日(水)から11月2日(月)までの期間に参加申込書によりFAX、郵送、メールまたは直接お申し込みください。

参加申込書は社協ホームページ・窓口などで入手できます。

お願い 新型コロナウイルス感染予防対策のため、ご来場の際はマスクの着用をお願いいたします。



歳末見舞金品申請のご案内

申請は、11月9日(月)までに

担当地区の民生委員へ

社協では、歳末たすけあい募金を活用し、生活にお困りの方へ歳末見舞金品を贈呈します。

▼対象となる世帯 令和2年12月1日現在で江別市内に居住していて、今年の年間所得が生活保護基準以下で生活保護を受けていない世帯が対象です。
※施設入所者や、長期入院者は対象外。

▼申請 該当すると思われる方は、10月15日(木)～11月9日(月)の期間にお住まいの地区の民生委員に申請してください。民生委員が調査を行います。(給与明細書・年金の振込金額や各種手当の金額が確認できる通知書など、収入や経費が確認できる書類の提出が必要)

この申請は、江別市が贈呈する「年末見舞金」(福祉灯油)の申請を兼ねており、対象世帯には、灯油200リットル相当の見舞金が贈呈されますので、調査情報を江別市へ提供しています。

【問合せ】

地域福祉係 ☎3835-1234

令和3年度採用 江別市社会福祉協議会職員募集

社協では、令和3年度採用の職員を募集します。事務局職員が丁寧に業務をサポートします。ご応募をお待ちしています。

応募資格 (右記の要件を全てみたく方)	○昭和61年4月2日以降に生まれた方 ○学校教育法による大学、短期大学及び専門学校を卒業している方 ○社会福祉士登録している方 ○普通自動車運転免許(AT限定可)を取得している方 ○パソコン(ワード、エクセルなど)の基本操作ができる方
勤務先、採用人数、雇用期間	○江別市社協事務局(錦町14番地87) 1人 令和3年4月1日から(無期雇用)
業務内容	法人運営、各種地域福祉事業及び相談支援事業などの業務に従事
給与・保険など	初任給月額165,900円(4年制大学卒の場合。学歴及び職歴に基づき決定、年1回昇給)、超過勤務・通勤・扶養・寒冷地・期末勤勉など各種手当支給、健康・厚生年金・雇用・労災保険加入、退職金制度有、有給休暇20日、その他勤務条件は社協規程による。
採用試験・日時・会場	論文及び個別面接、令和2年11月25日(水)午前9時30分から(応募者多数の場合は、個別面接を11月26日(木)に行う場合有)、江別市総合社会福祉センター(錦町14番地87)
応募方法	社協事務局、またはホームページなどで試験案内及び申込書入手し、11月11日(水)までに試験案内に記載する提出書類を簡易書留郵便で郵送(11日消印有効)、または持参(月～金(祝日を除く)の午前8時45分～午後5時15分)
備考	ハローワーク、北海道福祉人材センターなどでも求人募集
応募・問合せ先	詳細は、社協(☎385-1234)へお問合せいただくか、ホームページをご覧ください。

お墓新規建立・リフォーム・移転
見えない文字のペンキ塗り替え・花立ての交換・目地修理・追加文字彫刻・お墓のお掃除 ☆お墓のことならどんなことでもお気軽にご相談下さい。
★「安心石材店の会」加盟店・15年の安心施工保証
江別市営墓地工事実績1700基・墓石ローン取扱
TEL (011) 383-1232
(有) 上光石材工業
本社・展示場 江別市牧場町1-21 工場 江別市工業町21-33

医) 英生会 野幌病院 JR野幌駅前 TEL382-3483

野幌病院 地域医療相談室	TEL 381-2643
介護老人保健施設 老健のっぽろ	TEL 381-1133
老健のっぽろ 通所リハビリテーション	TEL 381-1177
在宅介護相談えべつ 英生会ケアプランセンター	TEL 381-8858
訪問看護ステーション のっぽろ	訪問看護科 TEL 381-7877
	訪問リハビリテーション科 TEL 381-1193
英生会グループホーム ゆめみの	TEL 391-3119
小規模多機能ホーム ゆめみの	TEL 391-3229
江別第二地域包括支援センター(江別市委託事業)	TEL 389-5420

生活困窮者の相談窓口 くらしサポートセンターえべつ『くらサポ』では、経済的に困窮している方、失業された方、引きこもりやニートで悩んでいる方など生活上の悩みを抱えている方の無料相談を行っています。
▶ くらサポ ☎375-8987 相談受付:平日8:45～17:15(年末年始は休み)

相談料
相無料

ボランティア 電話相談

悩んでいる方の良き隣人として社協登録ボランティア団体の
相談員が悩みごとをお聴きします。

なやみゼロ

☎ 389-7830

相談時間 10時～15時

悩みごとテレホン相談

☎ 家庭生活の諸問題に関する相談

🔥 江別家庭生活カウンセラーグループ

🏠 江別市家庭問題研究会

にこにこ相談室

☎ 家庭生活の諸問題に関する相談

江別市家庭問題研究会

認知症の悩みごと相談

☎ 認知症の悩みごとに関する相談

江別認知症の人の家族を支える会

火金

水

木



匿名の市民から社協に手作りマスクと寄付金
「子どもたちのために」お手紙も

自由民主党江別支部女性部 1
0,000円

▼生活困窮者への支援金として
小山博治 100,000円
▼チャリティ・イベントの益金
・売上など

▼趣旨に賛同して
有限会社藤山工業 30,000
円、ソーシャルダンス同好会 6,
000円、ハマナスダンス同好会
4,000円、スズランダンス同
好会 5,000円、匿名 10,
000円

一般寄付金

令和2年6月1日～8月31日(敬
称略・順不同)

善意のご寄付
ありがとうございました

災害義援金

▼令和2年7月豪雨災害
義援金(共募事務局受
付分)

佐々木貞雄 20,000
円、東光百寿会 10,0
00円



10月1日～12月31日

社協事業ご案内 在宅高齢者給食サービス



65歳以上のひとり
暮らしの方、高齢
夫婦世帯、障がい
認定を受けている
方のみの世帯など
が利用できます。

内容 概ね60歳から80歳の方
の栄養価を基にカロリー計算さ
れた食事です。夕食のみ。糖尿
食・透析食も用意できます。

料金 1食520円

配達方法 保温容器にて15時
から18時頃までの間に配達し
ます。(玄関先での手渡し)

利用 月曜日～日曜日まで。
週1回以上から利用できます。

福祉センターからの お知らせ

開館日時

①月曜日 9時～17時

②火曜日 9時～21時

※月曜日が祝日の日は、休館し
ます。火曜日曜日は、祝日も
開館しています。

【10～12月年度年給(休館日)】

▽通常休館

11月23日(月)

▽行事のため

12月21日(月)

▽年末年始

12月29日(火)～1月3日(日)

社協会長 おじゃましました

7月 贈呈
江別市防災会議、水防協
議会合同会議

6月 草野作工(株)へ感謝状

7月 贈呈
江別市防災会議、水防協
議会合同会議

感染症拡大防止に
ご協力ください



新役員・評議員の お知らせ

【理事】令和3年度定時評議
員会の終結の時まで
西村芳光(江別市高齢者クラブ連
合会)
松本惇子(江別市赤十字奉仕団)

【評議員】令和3年度定時評議
員会の終結の時まで
尾田善靖(江別市自治会連絡
協議会)
齊藤ひふみ(江別商工会議所)
伊藤祐子(江別市共同募金委
員会)

社会福祉法人 英寿会

『英生塾』 受講生募集!!

「安心・安全・地域と共に」をスローガンに
“頑張る人”を応援致します

- 介護職員初任者研修(昼間・夜間通学コース)
- 介護福祉士実務者研修(9・11・2月度コース通信課程)

英生塾事務局

〒069-0832
江別市西野幌92番地16
電話 (011) 375-7757
FAX (011) 375-7767
(お気軽にお問い合わせ下さい)

特別養護老人ホーム えぞりすの杜	☎887-6333
地域密着型介護老人福祉施設かっこの杜	☎391-9111
ショートステイクまげら	☎391-9111
ケアプランセンター かっこの郷	☎380-1244
小規模保育施設 ふくろうの森	☎398-5568
小規模保育施設 ぞうさんハウス	☎384-2280

税の優遇 個人や法人の社協への会費・寄付金及び共同募金寄付金は、法令などで定める要件に該当した場合、法人税・
所得税・個人住民税の優遇(軽減)措置があります。

社協会費 社協会費納入者は、年度分をまとめて7月号で掲載します。



江別元気会ウォーキングサークル

江別元気会ウォーキングサークルには、江別全域の様々な地区の会員さんがいます。会話・交流を楽しみに参加される方も多いということで、歩きながら和気あいあいとお話が弾んでいました。現在は感染症防止対策として、参加者同士距離を保つことを心掛け、お話す時は全員マスクを着用しています。

ウォーキングコースは湯川公園や千古園のほか近隣市町の日もあり、多い時で一萬歩程歩くこともあります。会長の鈴木孝夫さんは「足が心配だったら帰りはバスにするなど、自由な雰囲気を楽しみながら歩くことができる」と魅力を紹介してくださいました。会員の方からも「束縛されないから続けられる」との声があり、特に一人暮らしの方にとっては他愛もない話が楽しく、情報収集の場にもなっているそうです。



開催日 / 毎週月曜日 10時～12時
 場所 / 市民体育館(野幌町9)の駐車場集合
 (冬季は体育館内での体操)
 会費 / 年4,000円
 お問い合わせ / ☎ 389-8220 (会長 鈴木)



要約筆記サークルぷらすONE

要約筆記サークルぷらすONEは、聴覚障がい者がいつでも安心して社会参加が出来るよう要約筆記を行う団体で、発足して24年目となりました。

要約筆記は聴覚障がい者、特に中途失聴者や難聴者に話している言葉をその場で文字にして伝える筆記通訳で、話す言葉のスピードが速いので、内容を要約して伝えることから要約筆記と言います。

難聴者の隣で紙やホワイトボードに書いたり、参加者が多い講演会などではスクリーンに拡大投影をしながら行っています。

毎週行っている例会では、正確な情報を速やかに伝えるための学習、会員同士の情報交換、難聴者との交流など和気あいあいと活動しています。興味のある方は、右記までお問い合わせ下さい。例会見学も大歓迎です。



講習会では話されている内容を要約し、スクリーンとテレビに映し、文字として伝えます。

例会日時 / 毎週水曜日 10時～12時
 場所 / 総合社会福祉センター
 お問い合わせ / ☎ 382-0136 (山田)



編集後記

新型コロナウイルス感染症拡大で、たちまち私たちの生活が一変しました。マスクなしで話したり笑ったりしていた日々が遠くのことに思いつた。色々な行事や会議も中止になりました。

このような中ですが、今号では赤い羽根共同募金の案内をしています。困難の中だからこそ「支え合うココロ」を大切にご協力をお願いいたします。その他にもまもなく来る雪の季節に備える雪の処理情報、市民後見人養成講座のご案内などが記事となっています。どうぞご活用ください。

暑かった夏も涼風が吹きはじめた冬の到来が間近になり、新型コロナウイルスの終息が一層待たれます。ともかく私たちは日々の生活を注意深く過ごすことが大切なのでしょう。皆様が健康で元気な日々を送られますようお祈りしています。

広報編集委員会委員
 真島 紀恵子



赤い羽根共同募金は、社協だよりも役立てられています